

校訓 「 自主 協調 」

●学校教育目標 ～ 自分を大切にし 周りの人たちと共に 夢を切り拓く子どもたち ～

■学校教育の重点

- 1 安全で安心できる教育環境の実現
- 2 豊かな心を育み、社会を生き抜く学力と体力の育成
- 3 「チーム住吉」で対応する学校組織の構築

具体的方策

- ・多様な個性を認め合う生徒集団の育成に取り組む
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組む
- ・「分かる喜び」が実感できる授業づくりに取り組む
- ・自主学習や家庭学習の習慣化の定着をめざす
- ・学校図書館の活用を図り、生徒の主体的な学習意欲を醸成する
- ・生徒理解のうえに立ち、生活規律・規範意識を確立させる
- ・自己肯定感を育む系統的なキャリア教育や進路指導を充実させる
- ・道徳教育、人権を尊重する教育を推進する
- ・健康な心身の成長、体力の保持増進をはかる教育を充実させる
- ・英語教育、ICT機器を活用した教育を推進し、国際社会を生き抜く力を育成する

学校経営の重点目標

学力向上と授業改善

- ・全ての教員が、学習指導案を作成し、研究授業を実施
- ・国語、数学、英語において習熟度別少人数授業を実施
- ・学力補充や自主学習会の機会を設定

生活指導の充実

- ・不登校生徒の情報交換と情報共有
- ・いじめの調査と教育相談の実施
- ・学校行事の活性化
- ・生徒議会、生徒専門委員会の充実

開かれた学校づくり

- ・教育活動や学校行事の公開
- ・学校ホームページの更新
- ・学校元気アップ本部事業との連携

学校組織の改善と充実

- ・教育課題に対応した校内組織（特別委員会）の設置
- ・定期的な主任会の実施
- ・メンター研修会の充実

——人権教育を基盤とした取り組みを实践——

自主・自立の確立、そして、社会貢献できる生徒の育成

学校評価アンケートの活用

- | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 生徒の授業理解 | ☐ 学校での活動内容の活性化 | ☐ 学習環境の整備 |
| ☐ 自己肯定感の向上 | ☐ 人権意識の構築 | ☐ キャリア教育の推進 |